

## 2022年度事業報告の件

### I. 本部報告事項

#### 1. 活動の概要

2022年度の日本ばね工業会の事業活動は、新型コロナウイルスの感染影響が続く中での運営となった。しかし、感染防止対策の徹底と感染収束に向けた対応の結果、計画した事業と行事を完了することができた。技術講習会や委員会活動などのオンライン開催はコロナ禍で催行する環境が大きく変化した中、IT活用で利便性を会員に享受するとともに、運営の効率化が進められた1年であり、影響を最小限に抑えることができた。

また、デジタル媒体への移行も一部の委員会と行事で進められたが、通信環境やセキュリティ確保などの新たな課題も明らかになってきた。今後、関係省庁機関から要請されるデジタル化推進と運用に際しても、支障が生じないIT管理レベルを構築すべく、工業会として継続して対処していく。

2022年の国内製造業の業績は前年の半導体不足とサプライチェーンの混乱を修正して、回復傾向を示すと予測されていた。しかし、上海ロックダウンでは改めて国際的なサプライチェーンの脆弱さを露呈し、納期遅れや物流の大きな混乱が生じた。今後、米中対立や国家間競争の激化においては、サプライチェーンの混乱だけでなく分断も想定したリスク管理が必要であり、生産の国内回帰を見据えたBCP対策に進む可能性もあり、委員会活動を中心に検討していく。

ばね産業の主要顧客である電機・電子、機械産業、さらには最大顧客である自動車産業では2022年度も生産計画や事業再構築の取り組みの見直しを迫られて、事業の停滞と混乱を避けることができなかった。特に中国のロックダウンと半導体不足の製造業への影響は、通年の混乱となって表れており、回復傾向の混迷化を解消することができなかった。

この影響によって、日本国内の自動車生産は7月まで停滞した一方で、8月以降は大幅な増産となった。したがって、業界では顧客の生産量の変動に備えた在庫の積み増しなど、「ジャスト・イン・タイム」から「ジャスト・イン・ケース」の状況変化に対応しているが、ばねの生産においても、生産計画の修正を余儀なくされた。

ばねは電機・電子、機械、自動車の3事業分野で幅広く使用される基幹部品であり、2022年の金属製ばねの生産は回復し、2020年のコロナ禍の低迷規模を下回る状況となった。しかし、

半導体不足と原材料価格の高騰、エネルギー資源の確保と価格高騰によって、厳しい状況が長期に亘って続く可能性を否定できない。

コロナ禍と半導体不足の影響を受けた2022年の金属製ばね生産は、経済産業省の生産動態統計において、表1～2に示す日本国内の生産金額と生産数量となった。また、表3に日本国内の自動車生産台数を参考までに示した。

日本ばね工業会の主要な事業活動は、「人と人との繋がり」を重視し、直接対話を中心とした活動を実施してきた。一方、コロナ禍でのWeb開催、対面とWebを併用したハイブリッド形式の開催は、デジタル化が事業活動の遂行と活性化に繋がることを示唆し、新たなイノベーションを創出するポテンシャルも示している。

その中で、今後もばね産業の持続的な成長を実現させるべく、2022年度の当工業会の運営においては、委員会活動（総務委員会/技術委員会/標準化会議/技能検定委員会）と支部活動（東部/中部/西部）を強化して、次の3主要事業を推進するとともに、情報発信と事業環境の急激な変化に対応してきた。

- |            |                              |
|------------|------------------------------|
| (1) 標準化事業  | ばねに関する規格・基準の制定と普及            |
| (2) 技能検定事業 | 金属ばね製造技能士の育成、および資格認定試験の受託・実施 |
| (3) 統計事業   | ばねの生産動向、市場規模・動向の把握           |

今後も、当工業会はばねの持つポテンシャルで新たなイノベーションを創出し、世界の製造業を牽引する事業活動を会員企業の皆様とともに実施していく。

表1： 金属製ばね 生産金額 (2022年)

2021年	金属製ばね	2022年	金属製ばね	対前年比
	生産金額 (百万円)		生産金額 (百万円)	
1月	24,732	1月	23,934	96.80%
2月	26,319	2月	26,819	101.90%
3月	30,107	3月	30,448	101.10%
4月	28,605	4月	27,760	97.00%
5月	21,914	5月	21,322	97.30%
6月	28,450	6月	27,060	95.10%
7月	28,785	7月	28,534	99.10%
8月	22,345	8月	23,960	107.20%
9月	24,443	9月	29,734	121.60%
10月	24,199	10月	26,919	111.20%
11月	27,885	11月	27,127	97.30%
12月	26,794	12月	25,958	96.88%
合計	314,578	合計	319,575	101.59%

表2： 金属製ばね 生産数量 (2022年)

2021年	金属製ばね	2022年	金属製ばね	対前年比
	生産数量 (Ton)		生産数量 (Ton)	
1月	31,381	1月	28,625	91.20%
2月	33,703	2月	30,968	91.90%
3月	37,823	3月	36,620	96.80%
4月	35,501	4月	31,020	87.40%
5月	26,573	5月	22,564	84.90%
6月	35,976	6月	30,251	84.10%
7月	35,808	7月	32,527	90.80%
8月	26,073	8月	28,077	107.70%
9月	26,546	9月	33,389	125.80%
10月	27,289	10月	32,405	118.70%
11月	34,587	11月	35,417	102.40%
12月	32,820	12月	32,329	98.50%
合計	384,080	合計	374,192	97.43%

表3： 日本国内の自動車生産台数 (2022年)

2021年	国内自動車 生産台数	2022年	国内自動車 生産台数	対前年比
1月	687,029	1月	546,951	79.61%
2月	704,800	2月	693,704	98.42%
3月	869,937	3月	719,354	82.69%
4月	721,363	4月	584,420	81.01%
5月	502,828	5月	420,233	83.57%
6月	737,420	6月	668,628	90.67%
7月	730,430	7月	699,708	95.79%
8月	480,613	8月	584,291	121.57%
9月	430,593	9月	757,799	175.98%
10月	515,250	10月	694,160	134.72%
11月	756,625	11月	767,244	101.40%
12月	710,070	12月	699,027	98.44%
合計	7,846,958	合計	7,835,519	99.85%

## 2. 社員総会の開催

名 称	開催日・場所	議 案
第 11 回 社員総会	2022 年 5 月 25 日 新横浜プリンスホテル	審議事項 第 1 号議案 2021 年度 事業報告の件 第 2 号議案 2021 年度 収支決算の件 第 3 号議案 任期満了に伴う役員（理事・監事）選任の件 第 4 号議案 その他 報告事項 1. 2022 年度事業計画の件 2. 2022 年度団体賛助会員年会費及び収支予算の件

## 3. 会長表彰（2021 年度表彰）

社員総会、支部年次大会において次のとおり会長表彰を受けた。

(1) 国家褒章	瑞宝単光章	野田 総	平和発條株式会社
	旭日中綬章	玉村和己	日本発条株式会社 (日本ばね工業会元会長)
(2) 本部及び支部役員表彰	該当なし		
(3) 本部委員会委員表彰	総務委員会	渡辺秀治	東海バネ工業株式会社
	技術委員会	片谷 勉	株式会社特発三協製作所
		中林忠司	東海バネ工業株式会社
	標準化会議	堤 弘治	サンコール株式会社
		今泉浩夫	日本発条株式会社
	技能検定委員会	明石隆之	村田発條株式会社
(4) 優良ばね製造技能者	プラチナ賞	9 社	14 名
	金 賞	5 社	6 名
	銀 賞	8 社	19 名
	合 計	22 社	39 名

(5) 優良従業員表彰

東部支部	12 社	45 名
中部支部	13 社	39 名
西部支部	16 社	29 名
合 計	41 社	113 名

4. 理事会の開催

理事会は5回開催された。

開催日・場所	議 案 (主な内容)
第 51 回理事会 2022 年 5 月 11 日 オンライン開催	審議事項 1. 2021 年度 事業報告の件 2. 2021 年度 収支決算の件 3. 任期満了による役員選任候補者の件 4. 第 11 回定時社員総会の件 5. 2021 年度 会長表彰受賞者の件 6. 委員会委員選任の件 報告事項 1. その他 (会員異動等)
第 52 回理事会 2022 年 5 月 25 日 新横浜プリンスホテル	審議事項 1. 代表理事 (会長) 及び業務執行理事 (副会長・専務理事) の一括選定の件
第 53 回理事会 2022 年 9 月 7 日 書面開催	審議事項 1. 会員入会の件 報告事項 1. 支部活動報告 2. 委員会活動報告 3. その他 (会員異動等)

<p>第 54 回理事会 2022 年 12 月 7 日 ホテルルブラ玉山</p>	<p>報告事項 1. 支部活動報告 2. 委員会活動報告 3. その他（会員異動等）</p> <p>審議事項 1. 委員会委員一部変更の件 2. 第 12 回定時社員総会及び定例理事会日程等の件</p>
<p>第 55 回理事会 2023 年 3 月 29 日 新横浜プリンスホテル</p>	<p>審議事項 (1) 2023 年度 事業計画・予算の件 (2) J SMA規格の件 (3) 2022 年度 会長表彰受賞者の件 (4) 第 12 回社員総会の開催と招集の件 (5) 中央技能検定委員 推薦の件</p> <p>報告事項 1. 2022 年度 事業報告の件 2. その他（会員異動等）</p>

## 5. 監事による監査等

監事は、監事監査等を次のとおり実施した。

2021 年度事業報告及び収支決算書については 2022 年 4 月 28 日にその内容を監査した。

## 6. 会員の異動（2022 年度）

(1) 会員の入会 東部支部 株式会社モリモト

(2) 期末会員数

	支部別等	2022 年 3 月末	2022 年度増減	2023 年 4 月
正会員	東部支部	73	1	74
	中部支部	54	±0	54
	西部支部	79	±0	79
	合 計	206	1	207
賛助会員		35	±0	(*) 35

\*団体会員（支部協賛会）含む

## II. 役員名簿（2023年3月31日現在）

### 理 事（敬称略）

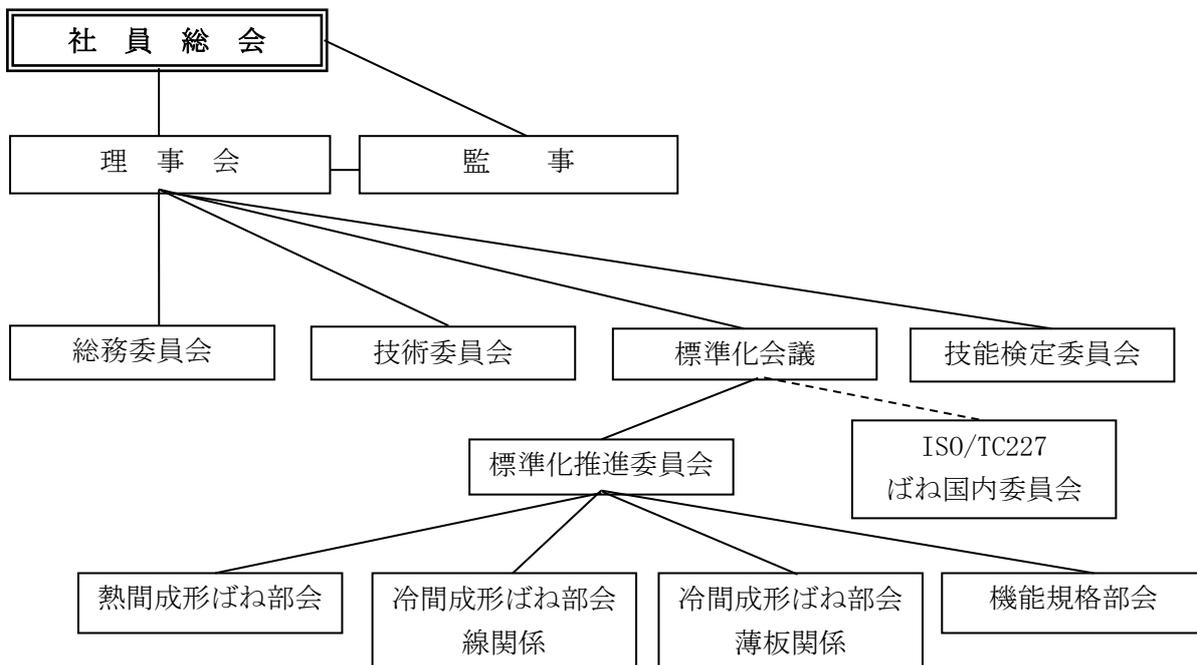
役 職	氏 名	所属会社	役 職	備 考
代表理事 会 長	茅本隆司	日本発条株式会社	代表取締役社長	
理 事 副 会 長	佐藤基行	三菱製鋼株式会社	取締役会長	東部支部長
理 事 副 会 長	米倉浩司	中央発条株式会社	代表取締役 執行役員	中部支部長
理 事 副 会 長	竹内康晃	中央発条工業株式会社	代表取締役社長	西部支部長
理 事 専務理事	中谷雅彦	一般社団法人日本ばね工業会	専務理事	
理 事	伊藤雅之	月島発条株式会社	会 長	
理 事	永峯道男	株式会社パイオラックス	代表取締役専務	
理 事	加藤精也	株式会社アドバネクス	代表取締役社長	
理 事	安在裕志	村田発条株式会社	会 長	
理 事	片平修一	京浜発条株式会社	代表取締役社長	
理 事	増田 耕	株式会社スミハツ	顧 問	
理 事	関 幸裕	株式会社ホリキリ	代表取締役社長 執行役員	
理 事	相羽繁生	株式会社東郷製作所	代表取締役社長	標準化会議議長
理 事	吉田 修	知多鋼業株式会社	取締役会長	
理 事	林 俊行	中庸スプリング株式会社	代表取締役社長	総務委員長
理 事	西 保幸	株式会社東海理機	代表取締役社長	
理 事	大谷忠雄	サンコール株式会社	代表取締役社長 執行役員	
理 事	今井良平	マルホ発条工業株式会社	相談役	技能検定委員長
理 事	岡本慎二	株式会社東豊精工	代表取締役社長	
理 事	渡辺秀治	東海バネ工業株式会社	取締役	
理 事	道場康人	株式会社千代田発条製作所	代表取締役社長	
理 事	片谷 勉	株式会社特発三協製作所	代表取締役社長	技術委員長

### 監 事（敬称略）

役 職	氏 名	所属会社	役 職	備 考
理 事	鳴島和昭	税理士法人 鳴島会計事務所	代表社員税理士	
理 事	藤咲保男	日産スプリング株式会社	代表取締役社長	
理 事	相羽克俊	相羽ばね工業株式会社	代表取締役社長	
理 事	森田雅則	理研発条工業株式会社	代表取締役社長	

### Ⅲ. 組 織 図

#### 【本部関係】



#### 【支部関係】

